

サイエンスアゴラ 2019

日本工学アカデミー (EAJ) パネル討論パネリスト

東 志保 株式会社 Lily MedTech 代表取締役

自己紹介：

電気通信大学で物理学を専攻。アリゾナ州立大学大学院航空宇宙工学科に留学し修士号獲得。帰国後、総合研究大学院大学の博士課程に進学し、JAXA 宇宙科学研究所にて電気エンジンの研究に従事。入学直後に父が急死した事から退学し、(株)JEOL RESONANCE (現 (株)JEOL) に勤務。医用超音波の研究者である夫から Lily MedTech のシーズ技術について聞き、また高校生の時に母親をがんで亡くした経験から、東大プロジェクトに参画するため退職。2016年5月に、乳房用画像診断装置の開発を行う(株)Lily MedTech を創業。



座右の銘：

考えは言葉となり、言葉は行動となり、行動は習慣となり、習慣は人格となり、人格は運命となる。

佐藤 大吾 一般財団法人ジャパングビング代表理事、NPO 法人ドットジェイピー理事長

自己紹介：

73年大阪生まれ。大阪大学法学部在学中に起業、その後中退。98年、若年投票率の向上を目的にNPO法人ドットジェイピーを設立。議員事務所、大使館、NPOなどでのインターンシッププログラムを運営。これまでに3万人の学生が参加、うち約100人以上が議員として活躍。10年、英国発世界最大の寄付サイト「JustGiving」の日本版(現 ジャパングビング)を立ち上げ、国内最大の寄付サイトへ成長。日本における寄付文化創造にも尽力。



幡宮 慎太郎 JXTG エネルギー株式会社 機能材カンパニー 機能材研究開発部フィルム技術グループ

自己紹介：

2015年に東京大学 工学部 化学システム工学科卒(量子科学計算を使った有機半導体分子の解析)、2017年に修士課程修了(有機半導体薄膜のプロセス・構造・物性制御の研究)、化工学会 最優秀学生賞を受賞。2017年にJXTG エネルギー入社し、現在は長野県の工場にて新製品の開発に従事。



後輩へのアドバイス：

進路や仕事を考える上では、まずその内容を“知る”ことがスタートラインになると思います。様々なバックグラウンドを持った人の話を聞いて、ご自身が興味を持てる、やってみたいと感じることを探してってください。

依田 みなみ 電気通信大学 大学院 博士後期課程 1年

自己紹介：

物心ついた頃からコンピュータのしくみに関心を持ち、プログラミングを楽しむ。2017年に修士(工学)を取得後、トヨタ自動車(株)に入社。コネクティッドカーの車載Linuxの開発に従事。現在、学生に戻ってIoTのセキュリティとプライバシーについて研究中。



後輩へのアドバイス：

ご来場いただいた皆さんは、私よりもずっと優秀だと思います。ぜひその才能を伸ばし続けてください。そして伸ばした才能は、自分の為はもちろん、誰かのためにも使ってみてください。誰かのために使ってみると、新しい・嬉しい発見があるとおもいますよ！

以上